

県政みたまま  
**扶川**  
あつし  
日本共産党



発行  
県議会議員  
扶川敦  
徳島県板野郡  
板野町犬伏字  
大坪 78-1  
Tel 672-5875  
2006/7/10

お気軽に  
ご相談  
ください

# 「少子化対策」いうなら青年の正規雇用化を

## 藍住の光洋シーリングテクノ問題を県議会で取り上げました



メーデー集会で訴える光洋シーリングテクノの青年労働者の皆さん (06年5月1日・徳島市)

多くの青年で、正社員と比べると年収は半分程度の200万円、円台前半で、何年働いても昇給もボーナスもないとい

う状態です。「これでは将来に何の見通しもてない」と、組合が結成されたのが04年でした。(JMIU徳島地域支部)

「私達は材料じゃない」  
徳島県藍住町にあり、トヨタ自動車の孫請けで自動車部品を生産している光洋シーリングテクノで働く労働者のうち約200人は、「社外工」と呼ばれる人材派遣会社からの派遣社員です。多くが青年ですが、正社員と比べると年収は半分程度の200万円、円台前半で、何年働いても昇給もボーナスもないとい

直接雇用するよう求めました。これに対して徳島労働局は今年4月24日、偽装請負が行われてきたことを認定しました。しかし、テクノにたいして直接雇用を指導せず、工場内での作業を別々にするなど、請負としての体裁を整えることで済ませうとしたため、組合からは、「労働局が違法

「少子化対策元年」と言いつのなら...  
厚生労働省が発表した数値によると、05年の県内の出生率は、全国平均の1.25を下回る1.21で、しかも前年からの下げ幅は、全国で最大でした。子供を作らない(作れない)最大の原因は、なんとと言っても子育てにかかる費用です。厚生労働白書05年度版では、女性就業者の状況を分析し、「出生率の高い地域では、正規の職員・従業員が多い一方で、長時間労働をしている者が少ない」と結論づけています。テクノの青年労働者の1人も、テレビ番組の中で「今だから、ぎりぎり生活していけるけど、結婚しても子供を養えない。将来は不安で仕方がない」と訴えていました。こうした青年男女を支援してこそ少子化が食い止められるのは明

(裏面に続く)

「私達は材料じゃない」  
徳島県藍住町にあり、トヨタ自動車の孫請けで自動車部品を生産している光洋シーリングテクノで働く労働者のうち約200人は、「社外工」と呼ばれる人材派遣会社からの派遣社員です。多くが青年ですが、正社員と比べると年収は半分程度の200万円、円台前半で、何年働いても昇給もボーナスもないとい

直接雇用するよう求めました。これに対して徳島労働局は今年4月24日、偽装請負が行われてきたことを認定しました。しかし、テクノにたいして直接雇用を指導せず、工場内での作業を別々にするなど、請負としての体裁を整えることで済ませうとしたため、組合からは、「労働局が違法

「私達は材料じゃない」  
徳島県藍住町にあり、トヨタ自動車の孫請けで自動車部品を生産している光洋シーリングテクノで働く労働者のうち約200人は、「社外工」と呼ばれる人材派遣会社からの派遣社員です。多くが青年ですが、正社員と比べると年収は半分程度の200万円、円台前半で、何年働いても昇給もボーナスもないとい

直接雇用するよう求めました。これに対して徳島労働局は今年4月24日、偽装請負が行われてきたことを認定しました。しかし、テクノにたいして直接雇用を指導せず、工場内での作業を別々にするなど、請負としての体裁を整えることで済ませうとしたため、組合からは、「労働局が違法

「少子化対策元年」と言いつのなら...  
厚生労働省が発表した数値によると、05年の県内の出生率は、全国平均の1.25を下回る1.21で、しかも前年からの下げ幅は、全国で最大でした。子供を作らない(作れない)最大の原因は、なんとと言っても子育てにかかる費用です。厚生労働白書05年度版では、女性就業者の状況を分析し、「出生率の高い地域では、正規の職員・従業員が多い一方で、長時間労働をしている者が少ない」と結論づけています。テクノの青年労働者の1人も、テレビ番組の中で「今だから、ぎりぎり生活していけるけど、結婚しても子供を養えない。将来は不安で仕方がない」と訴えていました。こうした青年男女を支援してこそ少子化が食い止められるのは明

「私達は材料じゃない」

徳島県藍住町にあり、トヨタ自動車の孫請けで自動車部品を生産している光洋シーリングテクノで働く労働者のうち約200人は、「社外工」と呼ばれる人材派遣会社からの派遣社員です。多くが青年ですが、正社員と比べると年収は半分程度の200万円、円台前半で、何年働いても昇給もボーナスもないとい

直接雇用するよう求めました。これに対して徳島労働局は今年4月24日、偽装請負が行われてきたことを認定しました。しかし、テクノにたいして直接雇用を指導せず、工場内での作業を別々にするなど、請負としての体裁を整えることで済ませうとしたため、組合からは、「労働局が違法

「私達は材料じゃない」  
徳島県藍住町にあり、トヨタ自動車の孫請けで自動車部品を生産している光洋シーリングテクノで働く労働者のうち約200人は、「社外工」と呼ばれる人材派遣会社からの派遣社員です。多くが青年ですが、正社員と比べると年収は半分程度の200万円、円台前半で、何年働いても昇給もボーナスもないとい

直接雇用するよう求めました。これに対して徳島労働局は今年4月24日、偽装請負が行われてきたことを認定しました。しかし、テクノにたいして直接雇用を指導せず、工場内での作業を別々にするなど、請負としての体裁を整えることで済ませうとしたため、組合からは、「労働局が違法

「少子化対策元年」と言いつのなら...  
厚生労働省が発表した数値によると、05年の県内の出生率は、全国平均の1.25を下回る1.21で、しかも前年からの下げ幅は、全国で最大でした。子供を作らない(作れない)最大の原因は、なんとと言っても子育てにかかる費用です。厚生労働白書05年度版では、女性就業者の状況を分析し、「出生率の高い地域では、正規の職員・従業員が多い一方で、長時間労働をしている者が少ない」と結論づけています。テクノの青年労働者の1人も、テレビ番組の中で「今だから、ぎりぎり生活していけるけど、結婚しても子供を養えない。将来は不安で仕方がない」と訴えていました。こうした青年男女を支援してこそ少子化が食い止められるのは明

「私達は材料じゃない」  
徳島県藍住町にあり、トヨタ自動車の孫請けで自動車部品を生産している光洋シーリングテクノで働く労働者のうち約200人は、「社外工」と呼ばれる人材派遣会社からの派遣社員です。多くが青年ですが、正社員と比べると年収は半分程度の200万円、円台前半で、何年働いても昇給もボーナスもないとい

直接雇用するよう求めました。これに対して徳島労働局は今年4月24日、偽装請負が行われてきたことを認定しました。しかし、テクノにたいして直接雇用を指導せず、工場内での作業を別々にするなど、請負としての体裁を整えることで済ませうとしたため、組合からは、「労働局が違法

「私達は材料じゃない」  
徳島県藍住町にあり、トヨタ自動車の孫請けで自動車部品を生産している光洋シーリングテクノで働く労働者のうち約200人は、「社外工」と呼ばれる人材派遣会社からの派遣社員です。多くが青年ですが、正社員と比べると年収は半分程度の200万円、円台前半で、何年働いても昇給もボーナスもないとい

直接雇用するよう求めました。これに対して徳島労働局は今年4月24日、偽装請負が行われてきたことを認定しました。しかし、テクノにたいして直接雇用を指導せず、工場内での作業を別々にするなど、請負としての体裁を整えることで済ませうとしたため、組合からは、「労働局が違法

「少子化対策元年」と言いつのなら...  
厚生労働省が発表した数値によると、05年の県内の出生率は、全国平均の1.25を下回る1.21で、しかも前年からの下げ幅は、全国で最大でした。子供を作らない(作れない)最大の原因は、なんとと言っても子育てにかかる費用です。厚生労働白書05年度版では、女性就業者の状況を分析し、「出生率の高い地域では、正規の職員・従業員が多い一方で、長時間労働をしている者が少ない」と結論づけています。テクノの青年労働者の1人も、テレビ番組の中で「今だから、ぎりぎり生活していけるけど、結婚しても子供を養えない。将来は不安で仕方がない」と訴えていました。こうした青年男女を支援してこそ少子化が食い止められるのは明

### 不安定雇用増加の背景は小泉構造改革

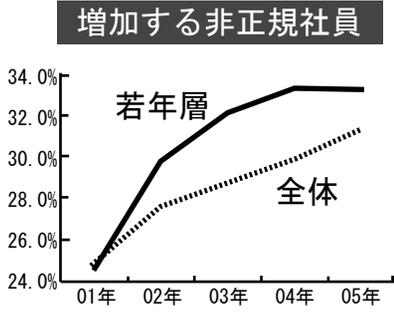
らかです。「少子化対策元年」を言う飯泉県政にしては、今回の議

ところ、派遣労働やパート、臨時といった不安定な雇用形態が増加したのは、小泉構造改革の結果です。小泉内閣の5年間で正社員は、270万人減り、非正規雇用が280万人増加しました。

5月30日総務省が発表した調査によると、いまや全労働者の3人に1人が非正規です。また女性は、2人に1人が非正規です。

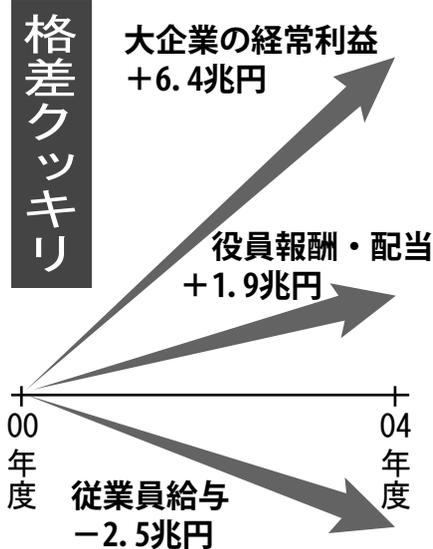
(05年までの推移は、左別図①)

「負け組」から「勝ち組」に変わればいい



05年・04年・03年は労働力調査詳細結果から(05年分は7～9月期、04・03年は年平均) 01年・02年は、労働力調査特別調査2月から。

別図① しんぶん赤旗より



財務省「法人企業統計調査」から ※ここでいう大企業とは、資本金10億円以上の企業。

別図② しんぶん赤旗より

に、テクノのような偽装請負が横行するようになったのです。これらの改悪に一貫して反対してきたのは、日本共産党だけでした。

いまや従業員数五百人以上の大企業の約8割で「請負」労働者を利用しています。

### 大企業は大もうけ

日本共産党佐々木憲昭議員は、今年2月7日の衆議院予算委員会でシーリングテクノの問題を例にあげて、派遣労働者の劣悪な労働実態をどう認識しているか政府を追及しました。

同時に、こうした非正規雇用の拡大により大企業の経常利益は急速に拡大し、バブル

期の2倍に達しているという数値を示しました。(左別図②)

小泉構造改革について日本共産党は、当初から弱肉強食の社会をつくるものと厳しく批判してきました。

小泉構造改革を美化してきたマスコミや、自・公政権と構造改革のスピードを競い合ってきた民主党なども、最近ではあまりにもひどい格差社会について、問題視せざるを得なくなってきました。

しかし政府はさらに、労働者の解雇や残業を自由化する法改正を狙っています。

一斉地方選挙や参議院選挙のある来年こそ、悪政に審判を下すことができる年です。



板野郡生活相談所長  
県議会議員  
扶川 敦

# 職場のこと、生活のこと...

なんでもお気軽にご相談下さい。

無料

- ◆各分野の専門家や地元町議さんと連携して、解決策を考えます。
- ◆たとえば、これまで次のようなご相談をお受けしました。

未払い賃金、不当労働行為、借金、サラ金・ヤミ金、破産・調停、架空請求・悪徳商法、生活保護、生活福祉資金、国保や家賃等各種減免、住宅入居、税金、事故処理、境界争い、公共事業をめぐる要望やトラブル、道路保全、急傾斜や河川の対策、除草、災害ゴミ処理、防犯灯・街路灯、カーブミラー、信号機、迷惑施設問題、乱開発、廃棄物不法投棄、いじめ・校内暴力、離婚、家庭内暴力、セクハラ、境界争い、近所とのもめごと、外国人の方の相談、その他...

日本共産党板野郡生活相談所 088-672-5875